

各 位

ICOM 京都大会で、ICOM-CC（保存国際委員会）の窓口を担当させていただきました、  
たばこと塩の博物館 榊玲子です。

ICOM 京都大会につきましては、ICOM-CC の委員長、事務局をはじめ、多くの ICOM-CC のメンバー  
の方から、非常に良い ICOM 大会だったという感想をいただくことができました。  
あらためて皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。

さて、ICOM 京都大会は無事に終了いたしました。ICOM-CC では、来年 2020 年の 9 月 14 日から 18  
日の日程で北京にて開催される 19th ICOM-CC Triennial Conference in Beijing に向けての準備が着々  
と進められています。

ICOM-CC の委員長および事務局からは、京都大会のフォローアップ、あるいはまた、日本の ICOM メ  
ンバーとのネットワークをさらに強固なものにするためにも、この ICOM-CC 北京大会に日本からも多  
くの ICOM メンバーに参加してもらいたい、という要望が出されて参りましたので、ICOM 日本委員会  
事務局を通してご案内させていただく次第です。

なお、それぞれのセッションでの研究発表については、発表者の募集は締め切られておりますが、ポスタ  
ー発表につきましては、11 月 15 日が募集の締め切りで、まだ多少時間がありますので、ぜひ、ポスター  
発表へのエントリーもご検討いただければ幸いです。

詳細につきましては、下記ウェブサイトをご覧ください。

- 19th ICOM-CC Triennial Conference in Beijing website:  
<https://www.icom-cc2020.org>
- ICOM-CC website:  
<http://www.icom-cc.org>

多くの皆様のご参加、またポスター発表へのエントリーをお待ちしております。

本件についての問い合わせ先：  
ICOM 京都大会  
ICOM-CC 窓口担当  
榊 玲子（たばこと塩の博物館）  
[sakaki@tsmuseum.jp](mailto:sakaki@tsmuseum.jp)